



行所郡 公民館 司 所 社 北洋印刷株式会社 (西蒲、巻町、電話204) 巻 西 蒲 郡 公 民 館 北 川 郡 司 所 社

楽しみかつた営火 討議から実践活動へ

郡青少年指導者講習会

去る八月六日より九日まで四日間岩室中学校に於て郡青少年指導者講習会が開催された。

巻町からの出席者は金子ヨキさん、湧井勝子さん、樋浦トサさん、石山ミヨ子さん、畑定之君、千種秀夫君、相坂弘一君、補習員に小学校の古寺先生、公民館の北川さんが出席された。

この町から出席された皆さんの感想をきく座談会が九月六日夜公民館に於て開かれその時の模様を記録した。

参加された皆さんを囲み、講習会における御感想やら御意見を伺いたいと存じます。 (笑声)

金子 ムのり会は農家の入達によつて作られていて関係で事業内容が町の人と一緒に出来ない故もあつて仲々……

金子 一審印象に残っていますね。(皆印象に深く残っている) (話し合う)

去る八月二十一日栃木県日光町に於ける全国レクリエーション大会の席上に於て巻町体育協会並に巻町邦楽協会の二団体が全国レクリエーション優良団体として全国被表彰三十団体の中に選ばれ表彰されました。

貴団体におかれては全員協力一致してレクリエーションを模範的に実践し生活文化の向上にきわめて顕著な成績をおさめていることを認めここに優良団体として表彰いたします。

一九五三年八月二日 財団法人日本レクリエーション協会 三笠宮 崇仁 財団法人日本レクリエーション協会会長 斉藤 惣一

夫、日本舞踊、演劇とそれぞれ各代表によりその会が運営されてきて、見ていただくスポーツ、芸能から、皆さん自からも参加していただけるスポーツ、芸能を目指して努力致しています。

全国表彰に輝く

巻町体育協会 巻町邦楽協会

日光町



夫、日本舞踊、演劇とそれぞれ各代表によりその会が運営されてきて、見ていただくスポーツ、芸能から、皆さん自からも参加していただけるスポーツ、芸能を目指して努力致しています。



加茂町の 前代議員、 田下政治氏の 自殺程「 政治家の末 路」という ものを考え させられる

ものはない町長、原 会議長、代議士と地方 の政治家としては殆ん ど欠くる処のない道を 歩み而も清廉潔白人格 高潔、加茂町に於ける 声望は一時は一世を風 靡したといわれるだけ に入哀れである。新 聞による自殺の原因は やはり今春の選挙に絡 む経済的破綻がその最 大の原因であるらしい

はがき回答

M S A 援助

池上 治郎 六区
一、④結局うけざるを得ない
二、感想
理想としては憲法の定める通りであるが世界の情勢が騒然としていて、我々の中立を唱え超然としていられないよう

質のものではないと思う、又援助を受けたい時それと引かえ軍事義務の履行をしなければならぬ場合も出て来る。そうなるこの点が憲法違反になるが、改訂後のこの問題を取り上げるべきだったと思

町議会だより
八月十日
出席 十九名
欠席 七名
常任委員会
八月四日
出席 五名
欠席 一名

土木委員会
出席七名欠席なし
消防車置場増設工事
八月十一日
財務委員会
出席五名欠席二名



団体からの

おたより

公民館

好天に恵まれた八月二十九日、秋空にはたたく国旗の下に第十五回巻町民運動会が開催された。会場を埋めつくした数千人の顔には包み切れぬ喜びと期待とが満ち満ちていた。

一人のちこくがみんなの迷惑
一分がその一日のものをいう
六年二組 高橋美紀子
六年三組 土権久幸

降雨のため延期した。八月二十六日
県立善養高校に於て西浦原郡農業改良クラブ連盟結成大会に出席

時間守つて楽しい会合
六年五組 宮本由利子
六年三組 前田元子

時間を守つて正しい生活
五年二組 本間千恵子
六年二組 柳田淑子

時間を守る子
笑顔で勉強
六年一組 遠藤 嶺子
(出品三十三点)

原稿募集
町民の声
短歌・俳句・詩
その他
いづれも原稿用紙使用のこと



犬
三年ほど前のことであつたらうか、「黒」と「赤」と二匹の小犬が迷い込んで来た。空を眺めつつ此のあたりは、しばしばこうした犬猫の獲て場に利用されるのである。黒の方は独特の醜い奇妙な風貌と人なつこさで、先づ子供らの味方を得た。「居つく」と大變だ

生花記

葉鍋 眞

一度其後の巻を訪れ度いと希いながら果せぬ儘、時と共に變貌する東京の片隅であれから何年か過ぎました。「毎日何をしたいらつしやるの」とよく言われる程、人から見たら主人を送り出した後は私一人閑で困つてゐると思われれるのかも知れませぬ。けれど、

いので語学の勉強の必要に迫られてゐるし、欲を出すとこれでも大変です。然し月一度の樂しきは学校時代の友達との四、五人の集り。この集りでは色々話合つてゐます。お定りの家の事、讀んだ本の事、果ては政治の事等々。思えばこのグループも十四五年の歴史を持つてゐます。今後もつと何等かの意義あるものにしてやうと今話合つて

います。東京に出て後、四年許りを私は参議院で占領下の第一国会から見えて来ました。そして政治と我々の生活との結びつきに就て、特に女性の人がもつと関心を持たねばならぬ事を痛感致しました。

今私は同じ敗戦国の今後の動向如何と、西独の選挙に興味を持つてゐます。(旧姓葛岡東京都世田ヶ谷区松原町二の七〇三)

方言

卷小 高橋 恒夫

方言は決して悪いとはいわれぬ。生れおちてから成長するまでその過程に於て耳にす

るはその土地の方言で、それだけに方言を標準化するのにはむずかしい。石川啄木の「ふるさと」のなまりなつかし停車場の人ごみの中この歌を聞きながら、方言といふものは何となく親しみを感ずるさとを思い出さしめなつかしい。又その地方ではそれぞれ方言を使う事によりお互の心がとけ合う。

「人生論ノート」

三木 清著

人生についての随想書物には、有名なパスカルの「パンセ」をはじめたくさんあるが、週二度の洋裁それに外人と接触が多

ものであつて欲しいと思ひます。その点さほど難解でなくよみ易いものは、三木の「人生論ノート」が、この言葉の意味とは別に、僅か一行の人生訓の中に私たちに深く考えさせ

てくれるものを持つてゐると思ひます。「人生は一行のボートレースに如かない」と芥川は云ひました。この言葉の意

今更三木清でもあるまいと云われる人があつても知れませぬが私達の精神的自由とその判断は、それ程この書物を無価値なものとは思ひませぬ。



讀書室

最近ではこの種のもので一寸変わったものに「二十才のエチウド」(原口統三著)などがあります。人生論的エッセイはどんなに面白くとも偽善的なものでは困ります。私達を静かに考えさせてくれる尙私たちに考えさせ

ます。この書物が出版されましたのは太平洋戦争直前であつたと思ひますが、今「と云つてゐます。何か不言と感ずる

「美学の法則は政治上の秩序に關してさへ模範的であり得る」と云つてゐます。

酒

石田 節之助

事毎にたはいなきこと反復すあなるさるさるの酒癖酒のまぬわれになみなみ焼酎をつぎて迫れり飲めや飲めとや酔痴れていばりしせんと言川に陥ちてもがきし汝にてありし禁酒をば誓ひし汝が夕まぐれ酒場酒場を覗きてぞゆく酒のみて大法らふきしは昨夜にて汝はたはやすく今朝は死にるき

語で、産業上の用語が豊かであるが近代語に乏しく一地方に限られるのが方言である。又表現上からも方言は情緒的表現にはふさわしいが理智的表現には向かない。要するに「書きこ」としての裏づけがあり、近代的ふん囲気をもつ標準語に反し「話しこ」として本来の面目で何となく封建的ふん囲気を感じる。

「話しこ」としての裏づけがあり、近代的ふん囲気をもつ標準語に反し「話しこ」として本来の面目で何となく封建的ふん囲気を感じる。

「話しこ」としての裏づけがあり、近代的ふん囲気をもつ標準語に反し「話しこ」として本来の面目で何となく封建的ふん囲気を感じる。

いのですから、特にいいにすぎも充分にします。すすぎが不十分ですと石けんやけをし、変色することがあります。さらす場合は木綿ものにはサラン粉網ものにはハイドロソリウムをつけずそのまま乾かして新聞紙を中へつめてしまひます。革靴はキハツ油でシミをよく拭きとり靴クリムをつけてよくみがき底革にも良質の油をぬり靴型か新聞紙をめておきます。

吊

長島昭治氏(一七)

赤さび区八月三日

川島文子氏(七)

三区 八月四日

長谷川恭子氏

一三区八月一日

岡村和彦氏(〇)

一〇区八月一日

小林ノヨ氏(七三)

九区 八月一日

西塔キヨ氏(五九)

八区 八月一日

沢栗 昇氏(二)

一二区八月一日

稲村忠七氏(四九)

一一区八月二三日

阿部松三郎氏(四四)

一一区八月二三日

【家庭重宝メモ】

夏ものしまい

方

◎衣類 特に注意することは「汗ジミ」や「石けんやけ」で変色したり「シミ」になつたりして

いる場合が多いので特に注意する必要があります。

◎白靴 ズツクは十分に泥ホコリを落とし白ツ油かアムモニヤ水、石けん液で徹底的にシミを除いてから洗濯をいたします。しまい洗

入念な手入れが大切です。

◎バナマ帽 汚れがしみこんでしまひますから必ずブラシをかけて洗濯屋へ出すまでも洗い一寸した汚れはキハツ油かアムモニヤ水で拭くかやわらかい歯ブラシに水をつけて軽くこすり形がくずれないように陰干しにしてから箱に入れて湿気の少ないところに置きま

す。

請願書

聞くところによりますと、各小学校八十週年記念事業として、学校図書館の建築がPTA
学校後援会の議にのぼり、教育委員会の議題にもなるように承ります。図書館教育の叫ばれる
今日、最も時宜に適した議と満腔の同感と深甚なる敬意を表す次第でございます。

しかるに、わたくしどもの見るところでは、図書館の——ひいては図書館教育の最も必要であり、且それ
を渴望しているものは、小学校の児童ではなく、むしろ中学生以上の学生、生徒、青年を令めての
一般社会人ではないかと考えられるのであります。

町教育委員会におかれましては、夙にこの点に着目され、公民館図書部として、毎年数万円以上
の書籍購入費をおあげ下さっていること、これ又感謝と敬意を表するに値するものであります。
が、社会教育法と別に、特に図書館法が制定されていることから、明らかにならうに、その本質上、
また、町の現在の状態からしても、到底完全なる図書館教育は、公民館図書部としては望み
得られないこと、既に明察のことと存じます。

されば、何卒目下議題に上りつゝ、あらや承ります。小学校図書館と町立(公立)図書館
と一われく、生徒、学生、一般人のためにも、開放下さるよう、配慮を乞う次第でございます。

尚、公立図書館となりませければ、その経常費は、国庫補助の対象となり、建設費も又国庫補
助を受けることが出来、更に起債の許可も得られ、やに聞いて居ります。これらのごときは調査
の勘案の上、是非もわれくの念願をおこし下さるよう、お願いいたします。

右請願いたします。

昭和二十八年 月 日

右の請願書を上田後孫子委員の紹介により、町教育委員会に提出したいと存じます。
以賛成の方に次に署名捺印を願います。

尚未成年者でも、おやいませんから為念

- 堂上三川石小斎高
- 太原島田林孫井
- 哲甲吉一義敏順岩
- 雄郎男雄崇作次